



日本一の落陽が美しい
留萌きつての景勝地

黄金岬

るもい風土資産カード

留萌で景観の美しい場所といえば黄金岬が有名です。留萌の中心部からも近い、留萌港の南側に位置しています。黄金岬と呼ばれるようになったのは、かつてこの地がニシンの千石場所で、漁期にニシンの見張り台でもあった岬が、郡来(くき=ニシンの群れが産卵のために海岸に押し寄せる)の時に夕陽に映しだされて、きらきらと黄金色に輝いたことが由来といわれています。

現在は、自然を生かした磯浜の公園で、岩礁から岩礁を渡る桟橋が整備されています。針先にイカを付けた素朴な仕掛けでの磯ガニ釣りや海鳥観察など、大人も子供も磯遊びを楽しむことができます。海岸の道路沿いには、喫茶店や海の家などが立ち並びます。黄金岬キャンプ場も併設されており、シーズン中は家族連れや若者グループなど多くの人で賑わいます。

黄金岬は「日本一の落陽」といわれるほど、夕陽が美しいことでも知られており、平成12年に「日本の夕日百選」に認定されています。クライマックスを迎える時間帯には、日本海の夕陽が黄金色に輝き、変化に富んだ岩礁と波とうに照り返ります。黄金岬の上にあたる場所には、留萌の歴史を紹介する施設「海のふるさと館」があります。

見どころ

クライマックスは夕陽が沈む時間帯で「日本一の落陽」といわれています。岩礁と波とうが美しい輝きを放ち、叙情的なムードに包まれます。また夜間にライトアップされた光景も幻想的です。

ポイント

この地方がかつてニシン漁の千石場所であり、押し寄せる群れは豊かさと富をもたらしたこと。またその光景が、夕日を浴びてきらきらと美しく輝いたことから、いつしか黄金岬と呼ばれるようになりました。

五感で感じる! 風土資産の魅力

聴
触
味
嗅
知

聴
日本海に落ちゆく美しい夕日を眺めながら静かに耳を傾けると、海岸に打ち寄せる波の音や風、カモメの鳴き声など、大自然のBGMがせわしない日常を忘れさせ、身も心も癒してくれます。

嗅
磯の香りただよう海岸では、夏のシーズンになるとキャンプ場に海水浴客が賑わい、バーベキューのおいしそうなおいも。

知
折り重なる奇岩と波濤が夕陽を浴びて、叙情的な風景を描き出す絶好のシャッターポイントです。かつては「鰯の千石漁場」「豊饒の海」と呼ばれていました。



黄金岬海浜公園全景

■基本情報 (R7.3)

【黄金岬海浜公園】
住所：留萌市大町2丁目
駐車場：北側20台・南側40台/無料
キャンプ場：有/無料（ゴミはお持ち帰り下さい）
便益施設：水洗トイレ2箇所（多目的トイレあり）
炊事場1箇所（開設期間：4月下旬～10月上旬迄）
売店・食堂：4店舗（開設期間：4月中旬～10月中旬）
問い合わせ：留萌市役所経済観光課
TEL:0164-42-1840
NPO法人留萌観光協会/TEL:0164-43-6817